

第1回 国有林モニターアンケート

結果概要

国有林モニター制度は、より多くの国民の皆様身近な存在として国有林を感じていただけるよう、広く一般から国有林モニターを募り、国有林野事業についての理解を深めていただくと同時に、国有林野事業についての幅広いご意見等をいただき、これらのご意見を管理経営に役立てることで、「開かれた国有林」にふさわしい管理経営を行うことを目的としています。

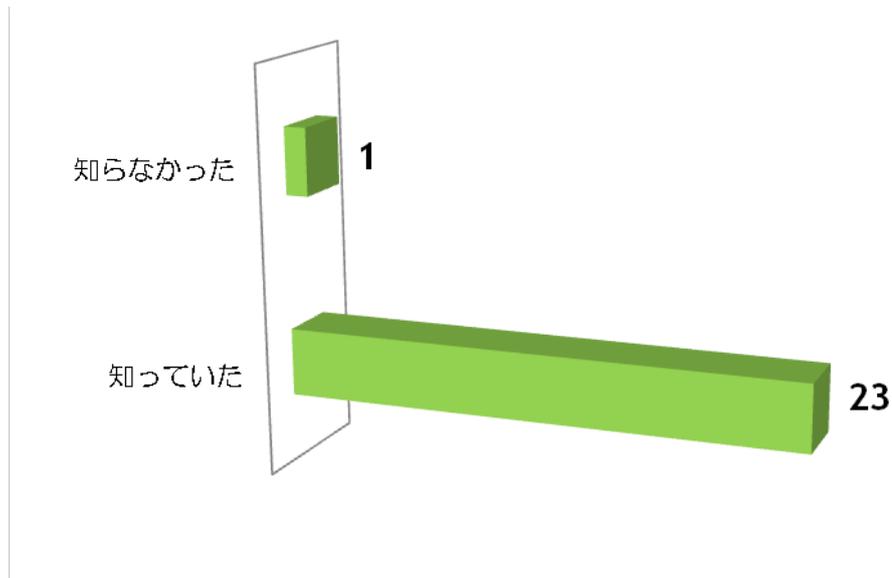
今回、第1回国有林モニターアンケートを実施し、国有林モニター30名中24名の方からご回答をいただきましたので、その結果について報告します。

平成23年7月

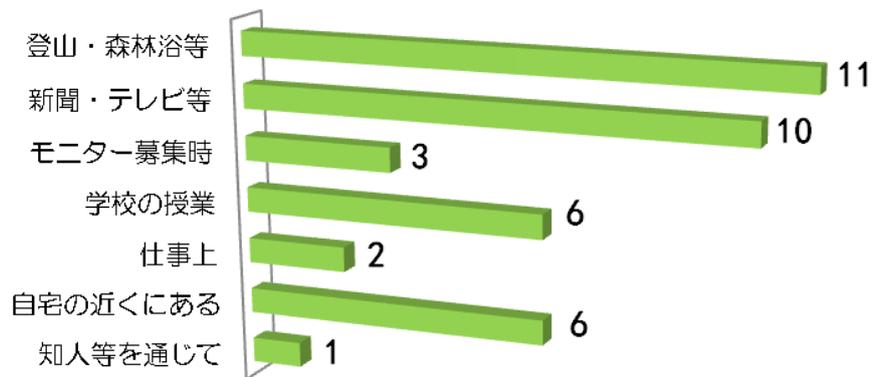
国有林について

問1 「国有林モニター」になられる以前、国の森林を管理している「国有林」のことを知っていましたか。

(以下、単位は人数)

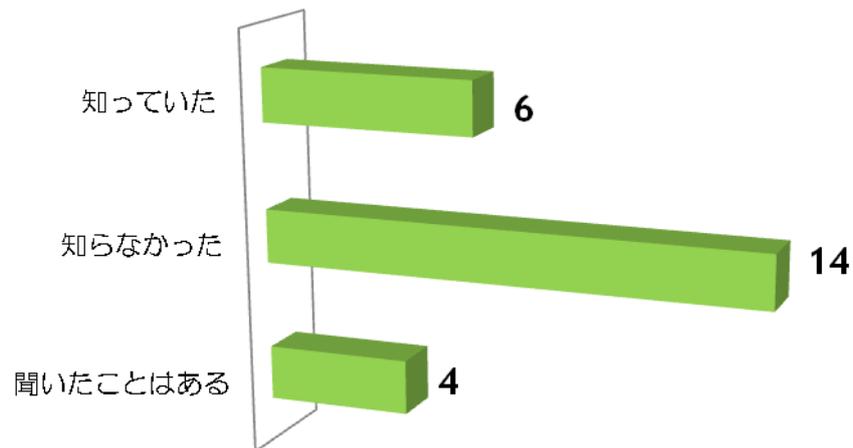


問2 国有林を知った理由について、どのような方法でお知りになりましたか。
(複数回答可)



国際森林年について

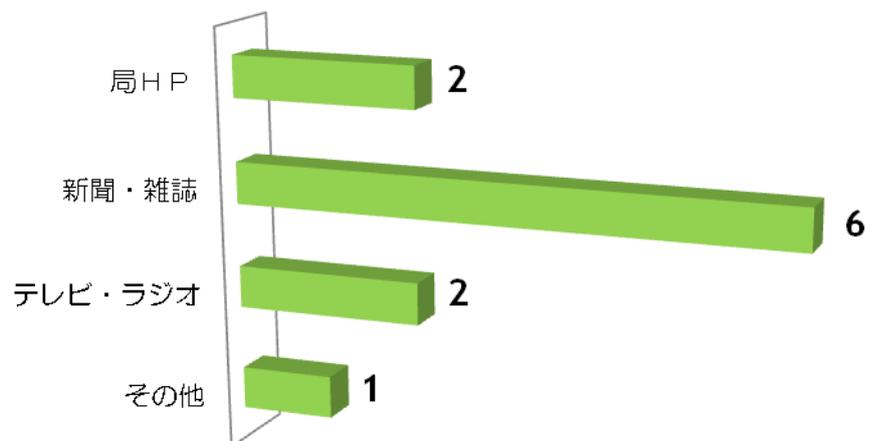
問3 本年は国連が定めた「国際森林年」ですが、このアンケート調査以前からご存じでしたか。



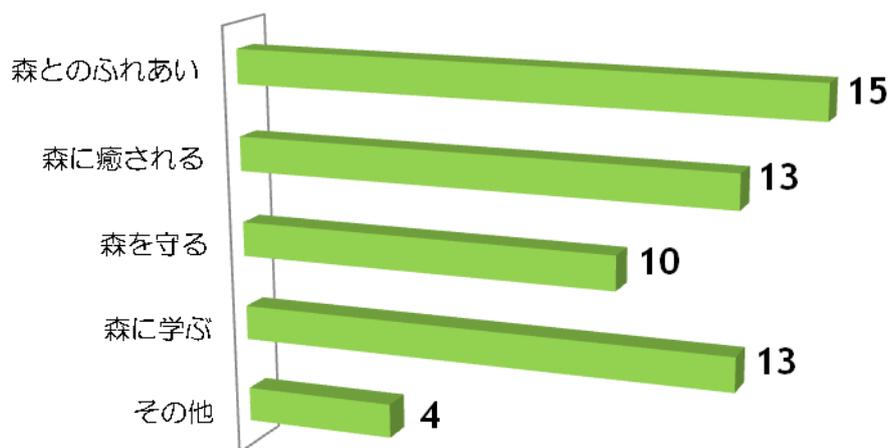
(問3で「知っていた」または「聞いたことはある」にご回答された方のみ)

問4 「国際森林年」はどのような方法でお知りになりましたか。

(複数回答可)



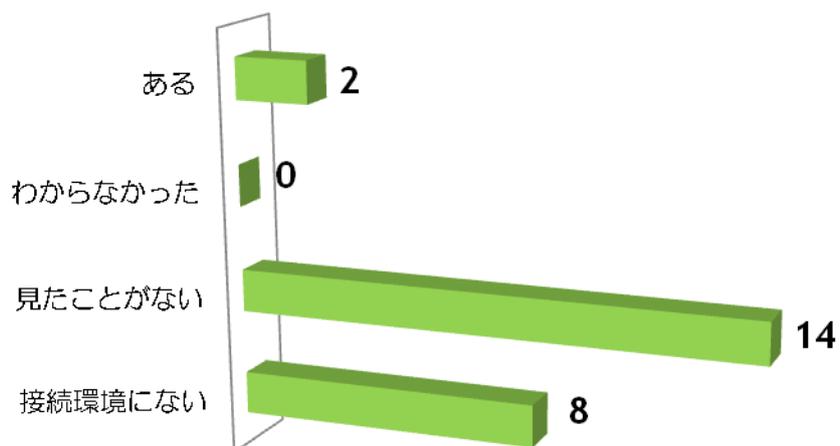
問5 「国際森林年」における我が国のテーマは「森を歩く」です。このテーマは森林への理解の入り口として容易に参加できる具体的行動を提案するものですが、どのような活動に興味・関心がありますか。(複数回答可)



その他の意見として、

- ・間伐体験、木を利用する、山菜採り、植物の名前や特徴を知る などがありました。

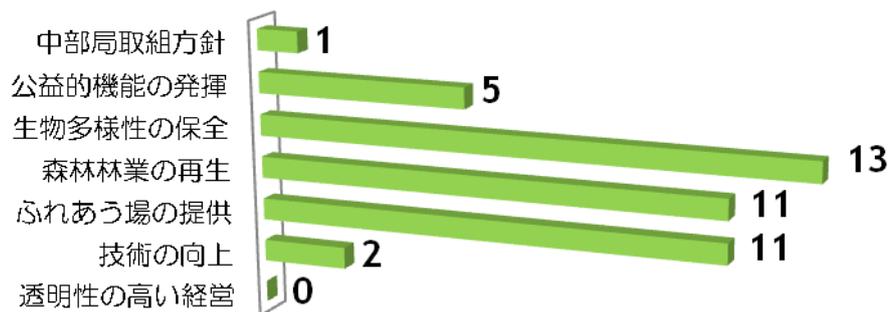
問6 中部森林管理局では国際森林年のイベントカレンダーをホームページに掲載していますがご覧になったことがありますか。



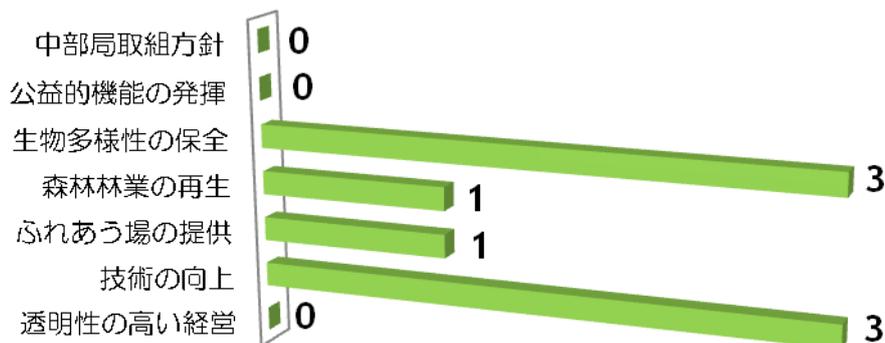
平成23年度の事業概要について

問7 中部森林管理局では国有林を維持管理するために様々な事業に取り組んでいますが、「平成23年度事業概要」についてお尋ねします。

(1) もっとも関心のある取り組みを教えてください。(複数回答可)



(2) 関心がなかった取り組みを教えてください。(複数回答可)



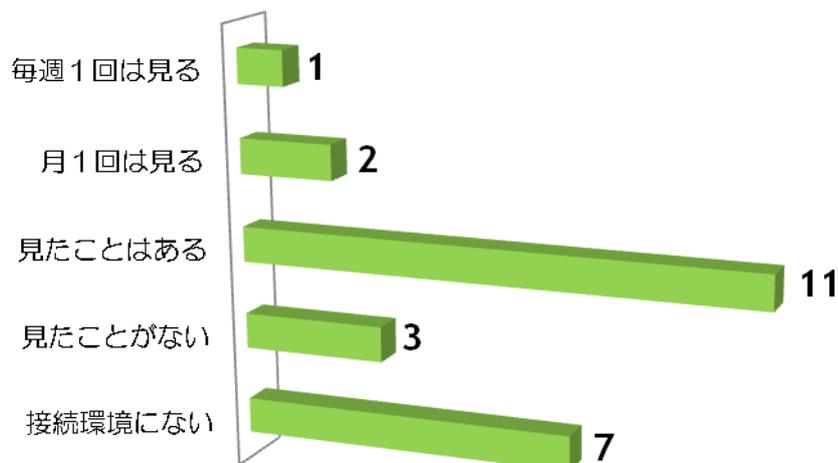
その他の意見として、
シカの罾の設置の取組 などがありません。

(3) 改善すべき点や、ご感想などあればご記入ください。(回答より抜粋)

- ・ 「平成23年度事業概要」の冊子をもっと簡単な言葉を使って説明したら興味がわく。
- ・ 森林とふれあう場の提供で是非子どもを参加させたい。参加しやすい環境の提供をお願いしたい。
- ・ 木材利用による低炭素社会作りに賛成。
- ・ 一般市民に取組が伝わっていない。PRを考えたほうが良い。
- ・ 環境教育は子どもたちが自然から離れた生活環境にあることに留意が必要。
- ・ 帰化植物対策が必要。
- ・ 東日本大震災後の取組をもっとPRした方が良い。
- ・ 山から川に流れる放射能が気になるところであり、ある程度長いスパンで放射能測定を行ってほしい。

中部森林管理局のホームページ等について

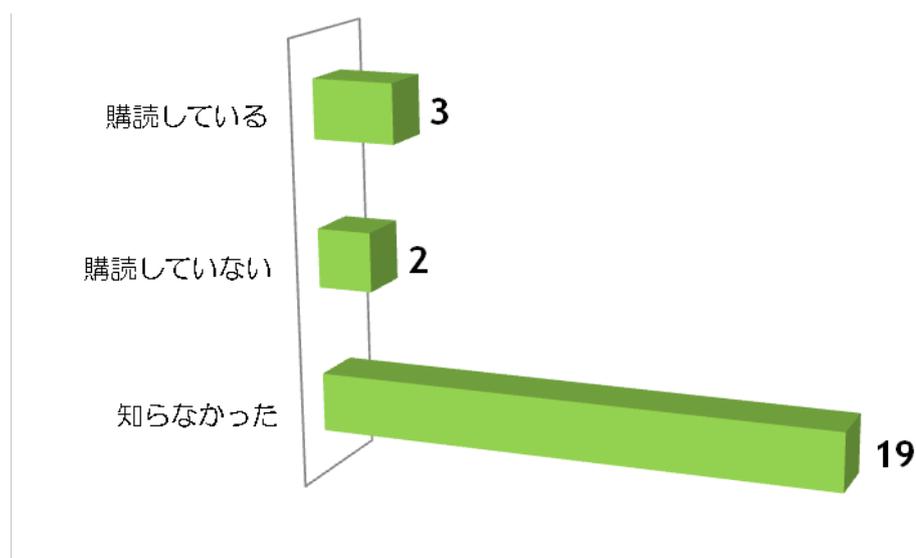
問8 中部森林管理局のホームページをご覧になったことはありますか。



問9 インターネットの接続回線をお持ちの方は、中部森林管理局のホームページ（<http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/>）をご覧ください、改善すべき点や、ご感想があればご記入ください。（一部抜粋）

- ・ かわいいキャラクターがいると親しみが持てる。
- ・ もう少し写真やイラストを使った方がよい。
- ・ 管内国有林個々の情報があれば見たい。
- ・ 緑を基調とし、落ち着きがあってきれいなHPという印象。
- ・ 意見感想を載せるページがあっても良いのではないか。
- ・ トップページ目の山の風景が良いのもっとスペースを広げては。

問10 中部森林管理局のメールマガジンを知っていますか



問11 インターネットの接続回線がある方は、中部森林管理局メールマガジンをご覧ください、改善すべき点や、ご感想があればご記入ください。

- ・ 文体もわかりやすく、レイアウトが工夫され良かった。
- ・ イベントなどで講演などがあるなら先生の写真や経歴を載せてほしい。
- ・ 全体として森林事業に詳しくない人にも興味を持てる内容が多い。

今回のアンケートにより、新たに登録手続きをとっていただけ
るモニターの方が増えました。

ご意見・ご要望について

問 12 その他、「国有林」や「国有林野の管理経営」などについてご意見
ご要望がありましたらお聞かせください。（一部抜粋）

- ・ 数字を使ってより明確なゴールを提示し、皆が同じ目標を持つことが必要だと思う。達成度を毎月、毎年上げていくことでより「国有林野」に対する関心も向上するのでは。
- ・ 平成23年度の事業取組について、今後途中経過の報告のようなものがあると理解が深まる。
- ・ 木製のガードレールは家の近くにもありますがとても自然になじんでいてすてき。
- ・ 人によって荒廃した高山帯を保全・回復させるため、立ち入り禁止措置をとる等の思い切った施策があってもよい。
- ・ 森林林業に関する人材が高齢化している。各市町村には農政課があるのでお互いに知恵を出して若者に感心が出るようにアピールしてほしい。
- ・ 林野庁はPR下手であり、もっと正しい知識とPRをして美しい日本の国土のあり方を国民全部で考えていくという啓発運動が国有林管理経営に欠けている。
- ・ 林業で生計が立てられるよう国を挙げてバックアップがほしい。
- ・ 戦後半世紀以上にわたる林野行政の負の側面をつぶさに検討し、反省点と問題点を公にしなければ森林保全と林業再生はあり得ない。

まとめ

今回のアンケートでは、森林・林業や生物多様性の保全に対する関心が高く、森林と人との関わりや、林業の再生に向けた取組、PRの方法等幅広いご意見をいただきました。

中部森林管理局では、引き続き中部森林管理局の取組等に理解を深めていただけるよう努めるとともに、今後も皆様からのご意見の把握に努め、皆様の貴重なご意見を参考にしながら、業務の改善を進めて参ります。